



2024年10月31日

各 位

会社名 株式会社 U A C J
代表取締役 田中 信二
社長執行役員
(コード番号 5741 東証プライム)
問合せ先 総務・広報部長 青山 康則
(TEL 090-1619-8210)

連結子会社の経営統合の中止及び孫会社の異動に関する変更のお知らせ

当社は、2022年8月31日付「連結子会社の経営統合及び孫会社の異動に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、当社の連結子会社である株式会社UACJ製箔（以下、「UACJ製箔」）と日本軽金属ホールディングス株式会社（以下、「日本軽金属ホールディングス」）の連結子会社である東洋アルミニウム株式会社（以下、「東洋アルミニウム」）（以下、UACJ製箔と東洋アルミニウムの2社を「両事業会社」）が2023年4月1日（予定）を効力発生日として経営統合し、JICキャピタル株式会社（以下、「JICC」）が統合後の会社の議決権の80%を取得し、当社が議決権の20%を保有すること（以下、「本経営統合」）について合意し、統合基本契約書を締結いたしました。その後、2023年2月27日付「『連結子会社の経営統合及び孫会社の異動に関するお知らせ』の一部変更に関する知らせ」で公表いたしましたとおり、JICC、日本軽金属ホールディングス、当社及び両事業会社は、本経営統合の日程を延期することを合意し、当社も、UACJ製箔による自己株取得実行日及び合併の効力発生日を未定とし、本経営統合の実現に向けた準備を行ってまいりました。その後も、JICC、日本軽金属ホールディングス及び当社で協議を重ねました結果、本経営統合が目指した日本製アルミ箔製品の安定供給による日本の産業の下支え、日本のアルミ箔業界の更なるプレゼンス強化・企業価値の向上などの課題認識は引き続き持ちながらも、本統合を実施するための条件が整わず、現時点においては、それぞれのグループが単独での成長戦略を描くことといたしました。それに基づき、この度JICC、日本軽金属ホールディングス、当社及び両事業会社は、本統合基本契約の解約を行うことに合意し、当社は、本日開催の取締役会において、本経営統合の解約に関する覚書を締結することを決議し、統合基本契約を本日付で解約しましたのでお知らせします。

また、これに伴い、当社の子会社であるUACJ製箔は、自己株取得及び合併は行わず、引き続き、当社連結子会社の範囲に留まり、UACJ製箔の子会社であるUACJ Foil Malaysia Sdn. Bhd.も連結子会社の範囲に留まる見込みですので、併せてお知らせいたします。

1. 本統合基本契約解約の理由

本経営統合の実施における条件が最終的に整わなかったことによるものです。

2. 今後の見通し

本経営統合基本契約の解約が当社の 2025 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

当社は、2024 年 5 月 13 日付けで公表した「第 4 次中期経営計画〈2024 年度～2027 年度〉 ～稼ぐ、繋ぐ、軽やかに～」のとおり、リチウムイオン電池をはじめとする電池分野は、当社グループの成長戦略・付加価値戦略における重点活動分野と捉えております。

UACJ 製箔の業績は、これまでも計画どおり順調に推移しており、今後の見通しとしても、引き続き当社グループの中でリチウムイオン電池用アルミ箔の供給を通じて同分野の拡大に寄与し、成長することを目指してまいります。

(添付資料)

2024 年 10 月 31 日付「東洋アルミニウム株式会社と株式会社 UACJ 製箔との合併による経営統合の中止及び経営統合に関する統合基本契約の合意解約に関するお知らせ」

以上